

プロジェクトの炎上を防ぐには？

DevOps導入を成功に導く方法とは？

「品質保証」の最前線で見るとどんなプロジェクトにも潜むリスクや悩みをテーマに、その原因から対処法まで事例を交えてお伝えする注目セッション!!

3/7 水 15:10-16:10 セッションD3

プロジェクトを炎上させないために

～燃やさない方法と燃えてしまった場合の対処法～

株式会社SHIFT

ビジネストラנסフォーメーション事業本部
エンタープライズビジネスユニット 技術支援グループ

佐藤 博之

近年、さまざまな業界において開発期間の短期化やコスト削減などが原因で、プロジェクトが炎上してしまうケースが数多く存在しています。その影響は、企業はもちろん技術者個人にまでおよび、その後のビジネスに対するインパクトも測り知れません。プロジェクトの炎上は、決して対岸の火事ではありません。本セッションでは、燃え始めてしまったプロジェクトに、テストフェーズから参画した弊社の経験や知見をもとに、炎上させないための予防方法から、燃え始めの初期段階で手を打ち鎮火する方法、そして燃えてしまったプロジェクトを消火する方法についてお話しさせていただきます。



3/8 木 11:50-12:50 セッションD6

QAからDevOpsへの挑戦

～QCDはトレードオフじゃない～

株式会社SHIFT

ビジネストラנסフォーメーション事業本部
サービスプロモーション部 技術推進室

山下 裕晃 / 脇坂 雅幸

市場が激しく変化し、ビジネスモデルや技術が短期間で陳腐化する昨今、IT業界では変化に対応する手段としてDevOpsというキーワードが話題になっています。「欧米の先進的な企業が取り入れて成功した」「リリーススピードがあがるらしい」などの情報が飛び交い、「DevOpsツール」と呼ばれるものも多く出回っています。しかしその一方で、多くの企業がその本当の効果や課題、導入を開始する具体的な方法などが分からず、導入に踏み切れていないのが現状です。

本セッションでは、QAの立場から企業のDevOps導入を支援し、QCDの底上げに貢献する私たちが、これまでの挑戦や失敗とその対策、今後の取り組みまでお話しいたします。

JaSST'18 Tokyo ソフトウェアテストシンポジウム 2018 東京

主催:特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER)、JaSST'18 Tokyo 実行委員会 会場:日本大学理工学部 駿河台校舎1号館